栃木市には山が"aru"

～ゆるやか山歩きのススメ～

広報紙版

栃木市には、気軽に楽しめる山がある。お散歩で登れる山や、稜線を歩いて一日過ごせる山。

登山口までのアプローチに車が使える山が多いのも、栃木市の山の良いところ。栃木市の山は高い山ではないけれど低山ならではの楽しみ方がいろいろ。ソロでも、誰かと一緒でもシチュエーションに応じて楽しめる山。

今回の特集は、はじめての山歩きにもおすすめの「太平山・晃石山」をモデルに『ゆるやか山歩き』のイロハをみなさんにご紹介します。

ゆる・やか山歩きとは？

登りたい山を自分のペースで歩き、ゆるやかなひとときを楽しむこと。

ゆるやか山歩きの モクテキ

健康のため、景色を楽しむため、山歩き中や下山後に美味しいものを食べる（太平山の茶店で三大名物をぜひ！）ため。モクテキは人それぞれ。

ゆるやか山歩きの ルール

安全第一。ジブンもまわりの人も気持ちよく過ごせるようにマナーは守って。低山でもケガや遭難の危険あり。どの山のどのコースを登るか、事前に家族や知人に知らせておいて。少しでも体調が悪いときは登らない。山は逃げない。

ゆるやか山歩きの モチモノ

動きやすい服。帽子もあった方がよい。歩きやすく滑りにくい靴で。登山靴の方が断然歩きやすい。荷物はリュックに詰めて。

飲み物必須。手軽につまめるオヤツがあるとなお良し。タオルも忘れずに。スマホに登山用アプリをダウンロードしておくと、記録もできて安心。

＊登山用アプリは、条件によって料金が発生する場合があります。ご利用前にご確認ください。

※本特集「栃木市には山が"aru"」は栃木市シティプロモーション公式 Instagram『「ゆる栃」公式アカウント』でも随時投稿しております。Instagram でも併せてお楽しみください。

晃石山山頂から見下ろす三毳山や周辺の眺望。登山コース上には数多く景観を楽しめるポイントがあります。

経験者の語る山歩きの魅力とは

若い頃から山歩きを楽しみ、現在は『太平山南山麓友の会』でトレッキングガイドを務めるお二人。

太平山には四季折々の楽しみ方があると、語るのは奈良さん。「春の桜やツツジ、秋の紅葉、季節の植物や野鳥に出会える楽しみもある、各ビューポイントからは日光連山や筑波山・富士山・スカイツリーなどを見ることができます。全方位を一遍に見られるのではなく、場所ごとに景観が違うのが、山を歩き回る楽しさです。」とのこと。

また、川島さんは、「登山道の倒木処理や草刈り、ベンチの設置、緊急時の位置把握のためにレスキューポイントの設置など会として行っています。里山ならではの魅力ある太平山に登ってみませんか。また、早朝、条件が良ければ雲海の『陸の松島』の眺望は、謙信平からも見られお勧めです。」と語ります。

ガイドのお申込みは太平山南山麓友の会☎(43)8288まで。

↑「瓦奇岳」店内には所狭しと登山用ギアが並びます。

嘉右衛門町のシェアスペースKAEMON BASEにて営業中の、登山用品『瓦奇岳（かわらきだけ）』店主の小島さん。

子どもの頃からお父さんとよく登山をしていたそうですが、その魅力は「稜線からの眺望です。山頂へ着くと隣の山が見える。すると『あの山にも登ってみたいな』と連鎖していきます（笑）。それに登山用ギア（道具）は年々進化していて日常的に使用できるくらい高性能。それらを試す事も山の楽しみです。」

太平山については「比較的軽装で登れ、駐車場も多いため、敷居が低く、初心者にもオススメです。お店が多く、登山前後に食を楽しめることも大きな魅力。」とのこと。